

# SEIGAIHA

新潟産業大学報 青海波

NIIGATA SANGYO UNIVERSITY

2020 vol.33



## 特集 第3回 柏崎学シンポジウム 1

■ CAMPUS TOPICS	3
■ クラブ・サークル活動	4
■ 授業紹介	5
■ 図書館だより	6
■ キャリアサポート	7
■ 地域とのつながり	9
■ INFORMATION	11



新潟産業大学  
NIIGATA SANGYO UNIVERSITY



第3回柏崎学シンポジウム（附属柏崎研究所主催）

「人口減少時代における観光の可能性を探る」

花角新潟県知事を迎えて、基調講演・パネルディスカッションを開催



新潟産業大学附属柏崎研究所は、令和元年12月21日に新潟県知事花角英世氏をお迎えして、第3回柏崎学シンポジウムを本学の講堂で開催致しました。

まず、花角知事より「人口減少時代における観光の可能性を探る」をテーマに基調講演をいただき、その後「小さな観光で地域を外に開く」をテーマに若手5名によるパネルディスカッションを行いました。

当日は、年の瀬も押し詰まった土曜日にも拘わらず、約400名の参加者で、講堂はほぼ満席となりました。

花角知事による  
基調講演の概要

◇観光の重要性

日本は2052年には1億人程度となる見通しで、2065年には総人口の約38%が65歳以上になるとの予測から、地域経済を元気にするためには観光交流人口の増加が必要。

◇新潟県の観光動向

年間延べ宿泊者数は、約1千万人、全国の15位前後に推移している。現在の年間観光入込数7500万人から2024年（令和6年）には8200万人を目指して力を入れている。



◇新潟県の観光のブランド化

「食事が美味しい都道府県ランキング」で2018年には4位に躍進している。来春にはミユシランガイド新潟2020特別版の発行が決定している。「新潟II食」を売り出したい。

◇新潟県の交流人口の拡大  
（訪日外国人旅行者の誘致）

外国人宿泊者の2018年ベスト3は、第1位台湾、第2位中国、第3位香港となっている。今後は東南アジアの訪日市場の開拓などを進めたい。

◇新潟の魅力発信

新潟の魅力を考える懇談会のアンケートでは、県民の8割が新潟県に愛着を持ち、6割が魅力的な場だと感じ、5割は発信したいと思いつつも、積極的に発信している方は1割未満となっている。是非とも新潟県や地域の魅力を外に向かって発信していただきたい。

花角知事からは新潟県の観光振興について、その重要性や現状における取組み、今後の展開方針など映像と共に分かり易く示唆に富む講演をいただきました。



## パネルディスカッションの概要

### ◆パネリスト等

パネリストには柗堀耕一氏（小竹屋旅館代表）、西村遼平氏（ラルーチェエロンブラ代表取締役）、矢島衛氏（NPO法人スピニアテール理事）、橋本和明氏（狹ノ島ふるさと村組合事務局長）、細山和美氏（柏崎市商業観光課長代理）の5名、コメンテーターには花角知事、コーディネーターは柏崎研究所の春日俊雄所長（経済学部専任講師）が務めました。

### ◆パネルディスカッションのねらい

春日所長より持続的に『地域を外に開く』小さな観光の意義やその重要性を深く学び合うことなど説明。

### ◆現在の活動状況

柗堀氏からは「海の価値の最大化」、「ビーチの新たな価値の創造」を目指したシーカヤック・ツーリングやバーベキュー、リアフリービーチなど。

西村氏からは「食」を真ん中に、生産者と消費者、自然と人を繋いでカフェやケータリング、商品開発、地域の魅力発信など。

矢島氏からは神主や稲作農家、秋には酒蔵に務めること。奥さんがカフェを経営して市内外からファンが来訪していることなど。

橋本氏からはインターン後に定住して、ふるさと村組合事務局長や茅葺き職人、ライター、地域ものづくりの継承活動など。



細山氏からはぎおん祭りや海の大花火大会と共に番神自然水族館や米山こども海水浴場、からむし街道等の小さな観光の取組みなど。それぞれが映像と共に紹介をいただきました。

### ◆パネルディスカッション①

これらの活動を継続して行くには？（内側の視点）

パネリストからは「柏崎への愛情、地域の人達を幸せにした

い。本人も周りも楽しく！が大切」、「集落の景色を見ると気分が良く、誇りを持って暮らすことが大切」、「人の循環としたたかさ。自分たちが生き残るために稼ぐ仕組みが大切」、「これまでの観光情報は来訪者ニーズとギャップあり、見直しが必要」、「楽しませたいお客さんを明確にし、地域の価値を外の人にどう繋げるかが大切」などの発言がありました。

コメンテーターの花角知事からは、「自分達の魅力を誇りに思い、外に出すことが『小さな観光』の原点。そして、市場価値のあるものにし、人を呼び込む視点が大切」などの助言をいただきました。

### ◆パネルディスカッション②

外の人が求めていること

パネリストからは「地域の人たちと繋がり、暮らしに混ぜてもらうことを求めている」、「集落の力になりたい」と言う人の「関わりしろ」や「仕組み」が必要、「癒やし、普段の生活にないものや出来ないこと」、「海水浴のニーズが変わった。海の新しい価値を創らないと『海のみち柏崎』は売れない」、「景色や暮らしなど、ここにしかないもの」等々、それぞれの活動を通して感じていることを発表

いただきました。

いただきました。

花角知事からは「旅行の動機として集落の力になりたい」と言う視点もあるですね」とのコメント。

春日所長からは「小さな観光は『共感』がキーワード」とのまとめがありました。

### ◆パネルディスカッション③

今後どのように活動を展開していったらよいか？

パネリストからは「今後のキーワードは連携と導線づくり」、「これからの観光は個性がないとダメ。また民間が力を発揮出来るように行政はその環境整備をすること」、「地域が稼ぐ観光をやりたい。地域で結びつき、ベクトルを合わせてやっていけると良い」、「食こそ小さな観光だ。単独よりも連携を『小さな観光はこれからもっと東京と仲良くすべき』など発言がありました。

花角知事からは「地域全体の受入れは、複数の魅力の積み重ねの上にあり、複数の連携が必要」など助言をいただきました。

### ◆会場からの質疑

「これほど魅力的な取組の情報を市内外に発信していないのでは」、「地方でのお金を得る方法は」、「じよんのび構想につい

て」等々活発な意見交換が行われました。

### ◆総括

春日所長が「①小さな観光は地域で取組みが可能。②外の価値観が多様化し、『海のみち柏崎』と言う大括りでは共感に繋がりにくい。ゾーン設定が必要。③来訪者も受入れ側も『共に楽しく、幸せに』がキーワード。④小さな観光と大型観光を組み合わせることで、地域の魅力や滞在力、地域の稼ぐ力が高まる」など総括しました。

### ◆アンケートの結果

参加者の約半数から回答をいただきました。基調講演及びパネルディスカッションとも、良かった、まあまあ良かったを合わせると概ね7割弱になりました。



## 第31回紅葉祭を開催

10月19日（土）、20日（日）の2日間、本学キャンパス内での第31回目となる学園祭「紅葉祭」を開催しました。今年のテーマは「令和の始まり〜産大維新〜」です。新元号が始まり、江戸時代から明治への変革である明治維新と掛けて産大維新というテーマに決定しました。紅葉祭開催日の事前の天気予報は良くありませんでしたが、当日は大きく崩れることも無く、例年並みの来場者数とすることができました。



本学軽音楽部のライブ

私の主張in産大（スピーチコンテスト）では、留学生（中国・モンゴル）、交換留学生（中国・高校生（中国）、一般参加者を合わせて6名が参加し、次々に素晴らしいスピーチを披露しました。来場者からは、「心が温かくなるスピーチだった。日本語をしっかり学んでいると感じた。産大の聴講生だが一度スピーチに出てみたいと思った。スピーチの参加者もきつと良い経験ができて成長できたと思う。」などたくさん感想をいただきました。

また、2日目の父母の会文化講演会は、現在メディアを通じて、お茶の間でも人気が高い、気象予報士天達武史氏を招いて「天気の人天達と考える地球の今と未来」と題し、講演会を開催しました。講演では、特に近年の異常気象の特徴やデータを分析し、地球温暖化の原因と対策、未来の天気予想等を聴衆に分かりやすく説明されていました。講演会終了後の聴衆からの多くの質問にも親切丁寧に答えられている温和な姿がとても印象に残りました。

体育館ではメインイベントである複数のライブ等を開催、講堂では芸術文化部の舞踊、食堂では地域連携活動の写真パネルを展示、各教室ではゼミや課外活動団体の発表や展示、その他学外団体等の各コーナー、学生達の模擬店、どの企画も多くのお客様から足を運んでいただくことが出来ました。



私の主張参加者一同と関係者

後日、学友会・学生行事実行委員に、滞りなく紅葉祭を終えたの感想を尋ねてみました。「前日の会場設営・終了当日の後片出し方が非常に大変でした。」「プロのアーティストへの対応で事前準備と当日の警備が想像以上に大変でした。」「一つの連絡ミスが大きなミスに繋がるので、失念している事が無いかどうか、またトラブルが突然起きないかとかとても心配でした。」等、沢山の感想が出ました。学生が企画したイベントの運営や、出演者や出店者との折衝などの貴重な体験をした事は、在



賑わいをみせる模擬店



天達気象予報士によるご講演

次年度の紅葉祭に向けて、同級生はもちろん上級生と下級生など、普段から全員のコミュニケーションを更に高め合い、今回の反省点を克服できるようにチームワークの充実を図って欲しいと思います。

学中的みならず本学を卒業し社会人となった時に必ず役に立つことでしょう。

## 令和元年度 強化指定部大会成績一覧表 (ブロック大会以上抜粋)

全国大会 (オープン戦含む)

柏崎市スポーツ協会 優秀体育人表彰者

日本学生支援機構 スポーツ奨励賞

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名 (学科・学年)	成績	クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名 (学科・学年)	成績	
水泳部・男子 (水球部門)	FINA水球ワールドリーグ2019・スーパーファイナル	稲場悠介 (経1)	日本代表 大会得点王	女子バスケケットボール部	第53回世本杯争奪北信越大学バスケットボール春季リーグ戦大会		3部2位	
	FINA水球世界ジュニア選手権2019	稲場悠介 (経1)	日本代表		全日本学生北信越バスケットボール選手権予選会	丸山未来、杉谷陽菜、田川さくら、外川惟奈 (経4)、趙凝 (経2)、五十嵐 李菜、佐藤 琴吾、藤井 伽菜 (文2)	1回戦	
	FINA水球ワールドリーグ2019・スーパーファイナル	藤田涉吾 (経3)	日本代表		第73回近県バスケットボール選手権大会		1回戦	
	第30回ユニバシアード競技大会	新田一景 (経3)	日本代表		令和元年度春季北信越学生卓球選手権大会	男子団体	小松拓也 (経4)、任 晟 (文4)、吉井大樹、田代寿幸、中島知輝 (経3)、金丸仁、内藤友成 (経2)	3位
	京都選手権水泳競技大会水球競技		3位			男子ダブルス	小松拓也 (経4)・山崎俊介 (経2)	4位
	関西選手権水球競技大会	山本博斗、池本峻一、大原拓人、渡邊祐大 (以上経4)、高橋 堅登、宮田春良、山本龍、高祥帆、徐 康源、金 成恩 (以上文4)、阿保悠斗、藤田涉吾、柏原竜太、門田拓洋、高田勇希、西垣虎太郎、新田一景、阿保悠斗、ブランドリー イグナティウス レガウ (以上経3)、妻善壽、伊基澤 (以上文3)、朝廣開輝、中村利一郎、湯ノ口翔太郎、瀧村憲哉、大森史也、中島アディ (以上経2)、加藤時也、内山雅治 (以上文2)、奥一生、櫻井伴、野田一成、山口巧吾 (以上経1)	優勝			男子ダブルス	中村翔太 (経3)・内藤友成 (経2)	5位
	2019年度中部学生選手権水泳競技大会水球競技		優勝			男子シングルス	任 晟 (文4)	優勝
	第95回日本学生選手権水泳競技大会水球競技		1回戦			女子団体	福島朋美 (経4)、笠原如乃 (文4)、山口優、吉川由 (文3)、山田美菜 (文2)	3位
	第95回日本選手権水泳競技大会予選		4位			女子ダブルス	笠原如乃 (文4)・福島朋美 (経4)	5位
	水泳部・女子 (水球部門)	関東学生水球リーグ戦				5位	女子ダブルス	山口優・吉川由 (文3)
第95回日本学生選手権水泳競技大会水球競技		菊地若菜、梅村香穂、金子久瑠実 (文4)、井上すず、新藤 夕砂、前野理緒、宮川華音 (経2)、金桶友香、小浦英莉子、渡邊あかね (経1)	1回戦	令和元年度夏季北信越学生卓球選手権大会 兼 第86回全日本大学総合卓球選手権大会北信越地区予選		男子団体	小松拓也、深沢大晴 (経4)、任 晟 (文4)、吉井大樹、田代寿幸、中島知輝 (経3)、山崎俊介 (経2)	優勝
第95回日本選手権水泳競技大会水球競技			4位			男子ダブルス	小松拓也 (経4)・山崎俊介 (経2)	優勝
ライフセイビング部	サーフスキーレース	片山雄起 (経4)	全日本出場			男子ダブルス	吉井大樹・中島知樹 (経3)	準優勝
	ボードレス オシャンマン	加藤豪 (経2)	全日本出場		男子シングルス	小松拓也 (経4)	4位	
	ボードレスキュー	片山雄起 (経4)、加藤豪 (経2)	全日本出場		男子シングルス	吉井大樹 (経3)	7位	
	レスキューチューブレスキュー オシャンマンリレー	伊藤祐太、関悠矢 (経4)、杉本空良 (文2)、青木風馬 (文1)	全日本出場		女子団体	福島朋美 (経4)、笠原如乃 (文4)、山口優、吉川由 (文3)、山田美菜、本間美蘭 (文2)	3位	
	サーフスキーレース	片山雄起 (経4)、杉本空良 (文2)	1位、5位		女子シングルス	福島朋美 (経4)	4位	
	ボードレス オシャンマン	片山雄起 (経4)	1位		第67回秋季北信越学生卓球選手権大会	男子団体	小松拓也、小谷龍成 (経4)、吉井大樹、田代寿幸 (経3)、山崎俊介、金丸仁、内藤友成、山崎琉優 (経2)	3位
	レスキューチューブレスキュー	片山雄起 (経4)、杉本空良 (文2)、青木風馬 (文1)	4位			男子ダブルス	吉井大樹・中島知樹 (経3)	ベスト4
	ボードリレー	片山雄起 (経4)、伊藤祐太 (経4)	1位			男子ダブルス	深沢大晴・小谷龍成 (経4)、中村翔太 (経3)・内藤友成 (経2)	ベスト8
	サーフスキーレース	片山雄起 (経4)、杉本空良 (文2)	1位、5位	男子シングルス		小松拓也 (経4)、吉井大樹 (経3)	ベスト4	
	ボードレス オシャンマン	片山雄起 (経4)	1位	男子シングルス		中島知樹 (経3)	ベスト8	
レスキューチューブレスキュー	片山雄起 (経4)、杉本空良 (文2)、青木風馬 (文1)	4位	女子団体	福島朋美 (経4)、笠原如乃 (文4)、吉川由 (文3)、山田美菜、本間美蘭 (文2)		3位		
ボードリレー	片山雄起 (経4)、伊藤祐太 (経4)	1位	第50回北信越学生卓球新人選手権大会	男子団体		内藤友成、金丸仁、山崎俊介、竹前亮 (経2)、山崎琉優 (文2)、関口柊人 (経1)	3位	
200m スーパーライフセーバー	加藤豪 (経2)	4位		新湖県 成年男子団体		宮澤僚太 (院2)	5位	
第32回全日本ライフセイビング・プール競技選手権大会	オシャンマンサーフスキー	片山雄起 (経4)	決勝進出	第89回全日本大学総合卓球選手権大会		女子団体	福島朋美 (経4)、笠原如乃 (文4)、山口優、吉川由 (文3)、山田美菜、本間美蘭 (文2)	予選リーグ
第34回全日本学生ライフセイビング選手権大会	スーパーライフセーバー	加藤豪 (経3)	優勝			男子ダブルス	吉井大樹・中島知樹 (経3)	2回戦
第11回全日本学生ライフセイビング・プール競技選手権大会	マスキリレー	片山雄起 (経4)、関悠矢 (経4)、山本龍 (文4)、加藤豪 (経3)	4位	男子ダブルス	小松拓也 (経4)・山崎俊介 (経2)	1回戦		
サッカー部	第47回北信越大学サッカーリーグ	2部得点ランキング	伊東郁哉 (経3)	1位	男子シングルス	小松拓也 (経4)	2回戦	
	第47回北信越大学サッカーリーグ	2部アシストランキング	中田和希 (経3)	1位	男子シングルス	深沢大晴 (経4)、吉井大樹 (経3)	1回戦	
	第47回北信越大学サッカーリーグ		齋頭一敬、壘 晃太、岡元侑王、中村海里、杉村勇樹 (経4)、伊東郁哉、山根誠人、鈴木夢弦、八幡悠大、中田和希、小池泰政 (経3)、天野楓太、山家唯人、森田敦也 (経2)、長田知樹 (文2)、赤木凌雅、岡田拓太、北崎巧、小山光、高橋一斗、増田大悟、古匠正樹、小池謙、小林勇斗、石黒辰之助、近佑樹、田崎理一、多島綾社、古山悠斗、松本友哉、水澤風雅、山田良太、太田圭哉 (経1)、佐藤裕人 (文1)	2部2位 1部昇格	空手道部	女子個人組手	笠原萌永 (経3)	優勝
	2019年度北信越学生サッカー選手権大会		2回戦	女子個人形		太田龍之介 (経2)	3位	
	インデペンデンスリーグ (信越地区)		5位	第55回東日本大学空手道選手権大会		女子団体組手	永井砂南・笠原萌永 (経3)	2回戦
男子バスケットボール部	第53回世本杯争奪北信越大学バスケットボール春季リーグ戦	泉光輝、風巻 魁、北澤航平、高坂 遼 (経2)、小川有希、小池幸夜 (経1)	3部1勝2敗	第64回北信越大学空手道選手権大会		女子団体組手	永井砂南・笠原萌永 (経3)	優勝
	第53回北信越大学バスケットボール選手権大会兼インカレ予選		ベスト16	第63回全日本学生空手道選手権大会		女子個人組手	永井砂南・笠原萌永 (経3)	2回戦
				第63回全日本大学空手道選手権大会	女子団体組手	永井砂南・笠原萌永 (経3)	1回戦	

## 産大の授業

をズーム!

教務のはなし

本学は「経済学部」、そしてその学部の中には「経済経営学科」と「文化経済学科」の2つの学科があります。

それぞれに特徴を持った「学び」がありますが今回は基本中の基本である「経済」「経営」の授業をピックアップします。

### 経済学の役割について

経済学部教授 阿部雅明

熟れたリングが「万有引力の法則」に従って落下するように、私たちの社会生活は「需要供給の法則」に支配されています。普段の生活の中で経済法則を意識して暮らしている人はほとんどいないでしょう。しかし、私たちがスーパーマーケットでなにげなくリングを手にするときも、確実に経済法則は働いているのです。

なぜ今年のリングは例年に比べ高いのか、株価や為替の値動きはどのようなメカニズムで決定されるのか、そして、子供の時は輝いて見えたビー玉に、当時のような輝きを感じられなくなったのはなぜなのか、これらの疑問に対する答えを需要供給の法則は示してくれます。

グローバル化が進む現代社会において、貧富の格差の問題や地球規模で起る環境問題などが深刻化の一途をたどり、我々人類の将来に暗い影を落としています。

歴史上、人類は様々な困難を知識の蓄積を通して克服してきました。様々な物理法則の発見とその蓄積により、現在では宇宙にまで到達できる時代を迎えています。同様に、様々な経済法則の解明によって、我々はより豊かで、持続可能な社会を築くことができるはずですが、よりよい社会への道筋を示すこと、これが経済学の役割であると考えます。

3年生からは、専攻分野の科目履修、ゼミナルでは専門研究がスタート

1・2年生で経済の基礎を学んだ後は、各自がさらに知識を深めたい専門分野に進みます。

#### 今回は星野学長の担当科目

「星野ゼミナル」を紹介します。

### 星野二喜大学長より

「国際経営論（企業経営分野）」の専門ゼミナルをご紹介します。このゼミは2013年（平成25年）にスタートし、今年で7年目に入っています。地元柏崎市や中越、新潟県をはじめ世界でグローバルに展開している日本企業の国際経営活動に焦点を当てて、その実態や全体像をチェックしながら、広く日本企業の国際経営の強さの秘密や弱点、課題や問題点とその解決方

法についてゼミ生と一緒に考えています。例えば、自動車では世界No.1のトヨタ自動車や、世界で売れ行き好調のユニクロ、日本企業では最多の海外子会社を持つパナソニックなどをケース・スタディとして取り上げ、また、ゼミ教員の海外実務の経験や公益財団での海外日系企業調査活動で得た知見を踏まえてディスカッションを行います。

ゼミ生は初年度にはゼミ論を、また次年度には卒業論文を、ゼミ生がそれぞれ関心のある企業を選んでテーマ設定をします。ゼミ論、卒論の作成過程で中間発表をゼミの中で行い、より良い内容にして最終稿をゼミ論集へ掲載します。今年のゼミ生が卒論のテーマに選んだ企業には、例えば「セブンイレブン」、「GU（ファーストリテイリング）」、「ファミリーマート」、「ユニバーサル・スタジオ」等があります。

星野ゼミでは、時には教室を飛び出し、紅葉祭（学園祭）では模擬店（今年は「たこやき」、「モンゴル料理「ボーズ」」）参加をしたり、ゼミ生と夢の森公園に散策に行ったり、またゼミ会（飲み会）も開くなど、濃密な2年間を一緒に過ごしています。



星野ゼミナル

## 教務委員長コラム

便利な時代に思うこと

教務委員長 梅澤 精

授業をしていて、ときに横道に逸れることがある。そうしたとき、うろ覚えのことがでてくると最近「ちょっと待って、ネットで調べるから」と授業中に自分のスマホで検索する。笑う学生もいれば、一緒に調べる学生もいる。

文化経済学の授業では、芸術の話をする機会がしばしばあり、音楽や絵画など、動画や画像の検索をつかって学生に聴かせたり、各自のスマホで見るように促したりしている。今ではあたり前だが、文字情報のみならず音声や画像にも即座にアクセスできるのは、便利きわまりない。

しかし、と、ここで立ち止まり思い起こすのが「論語」の言葉である。「学びて思わざれば則ち罔（くら）し、思ひて学ばざれば則ち殆（あやう）し。」断片的な知識や人に言われたことをいくら覚え込んでも真実は見えてこない。他方、自分なりに考えても知識が足りなければ独断におちいる、というような意味で、「学び」と「思ひ（思索）」のバランスを説いた至言である。

しかし、学生諸君には、知識の暗記や主体性のない学びをするより、独断でもいいから自分なりに考えて欲しい。若いんだから知識などたかが知れている。でも、自分で考える力は若いうちから鍛えなければならぬ。独断は先輩たちが正してくれる。若者よ、独断を恐れず自ら思索せよ！

## 梅比良教授の オススメ本

『異邦人』

新潮社 新潮文庫  
カミュ / 著 窪田啓介 / 訳

原題の「Étranger」には「外国人」という意味以外に「部外者、よそ者、疎外された者」という意味があります。80年前に現代社会の不条理を予告した作品です。(梅比良眞史)



## 先生方の オススメの本を 教えてください

### Part I

オススメの本は  
図書館にもあります  
ぜひご利用ください



## 阿部教授の オススメ本

『エミール』 上・中・下  
岩波書店 岩波文庫  
ルソー / 著 今野一雄 / 訳

この本ではエミールという架空の少年の生い立ちから成人するまでの物語を通じて、人間にとっての真の成長とは何か、そして、人生の意味について、ルソーの考えが述べられています。読んだら、皆さんの勉強についてのイメージが変わるかも。(阿部雅明)

### 学生にとっての読書(前) 片岡直樹

学生に読書をすすめる理由に三つある。一つは将来の生き残りのため。

人工知能(AI)は膨大な情報や知識を記憶できる。オクスフォード大学や野村総研の研究によれば、十数年後には今ある人間の職業の約七割はAIにとって代わられるという。

だが、AIには弱点もある。国立情報学研究所の新井紀子氏によれば、AIすなわちコンピュータは言葉を数式や記号で記憶するので、言葉や文章の意味を理解しているわけではないという。つまりAIには読解力がない。

このことを踏まえれば、これから生きる人には「正確に文章を読み解く力」と「正しく文章を書く力」とがなによりも求められることになる。そうした能力を身につけていない人が就く職は、十数年後にはもうないのだ。

そして、読み書き能力の基本は本を読むことであり、読書なしに読み書き能力の向上はありえない。

(経済学部教授・図書館長)  
※後編は次号に掲載



### 書庫の狭隘解消の取組みについて

本学では、専門学校・短大時代からの図書も含め、令和元年12月現在で約15万6千冊の図書を所蔵しています。

たくさんある貴重な図書に囲まれ、充実した資料環境である反面、複本や陳腐化した図書も多く所蔵しているのが現状です。

一方で、最新の資料も続々と増えていきますので、収納に関する問題は深刻でした。

このような状況の中、一定の基準に基づき除却(図書館の蔵書を廃棄する事)を進めております。

やむを得ない場合を除き、限られたスペースを有効に使い、未永く図書館を維持できるよう、古本募金に回収してもらおう、学内等で譲渡するなど、なるべく適切な処理を心掛け、書庫の狭隘緩和に努めております。

### 古本募金しやぼんの取組み状況

本学では、昨年度より古本募金「しやぼん」をはじめましたが、今までに、学内・学外を含め、8件の古本募金のお申し出があり、総額5万2千664円もの募金が集まりました。

ご協力いただいた方々には心より感謝申し上げます。

リユースと募金が一度に行える、新潟産業大学古本募金に今後ともご理解、ご協力いただけますようお願いいたします。

詳しくはこちら



### リポジトリの移行について

本学の学術機関リポジトリが新潟県共同リポジトリから、JAIRO Cloudへ移行されました。

今後は、**新潟産業大学リポジトリ**で検索、ご利用くださいますようお願いいたします。



※JAIRO Cloudとは、国立情報学研究所が運営するクラウド型の機関リポジトリ環境提供サービスです。

### 一般の方のご利用 大歓迎です

15歳以上の、柏崎・刈羽地域在住・在勤の方(中学生は除く)が利用できます。

ご来館の際は、カウンターで利用票にご記入、ネームプレートの着用をお願いしております。

【貸出冊数】 3冊

【貸出期間】 2週間

※貸出を希望される方は本人確認書類(免許証・健康保険証等)をご用意ください。



詳細は上のQRコードまたはこちらから↓

新潟産業大学附属図書館

検索

## 4年生の就職体験談 ～先輩へのメッセージ～

経済経営学科4年 中村 美 架  
(秀和建設(株) 内定)



私が就職活動を本格的に開始したのは、3年時の12月の合同企業説明会からでした。それまでは、学内で行われる就職セミナーや集中対策講座、ウェビテスト対策など、全ての就職対策プログラムに参加しました。

3月からはマイナビ主催の合同企業説明会に毎回参加したり、地元就職を希望していたので、ハローワークで求人登録をしたりして情報収集をしました。そして、アルバイトとサークル活動の経験から営業職に就きたいと思いい、企業を絞りました。

内定を頂いた秀和建設(株)は、小千谷市に本社を置く建設会社です。会社説明会で会社のイベントで若手社員が中心となって活躍できることと、女性社員が活躍できる場が多いことに魅力を感じ、志望しました。

就職活動で役に立ったことは、プレゼン能力です。基礎ゼミナールでのプレゼン発表とオープンキャンパスでの大学概要説明での経験を積み、人前で

話すことに自信を持てるようになりました。学生生活では勉強以外にもいろいろなことに挑戦することが大切だと思います。

家族が就職活動を始めてから、アドバイスをしてくれたり、相談のつてくれたりしました。就職活動は家族の支えがあったから乗り越えられたと感じています。

文化経済学科4年 五十嵐 滉 貴  
(外山産業(株) 内定)



私が就職活動を始めたのは12月の合同企業説明会に参加してからです。最初はどんな職に就こうか全く考えておらず、説明会では情報収集に専念していました。多くの企業を聞いて回る中で、学生生活で培ったコミュニケーション能力が生かせる営業職に就きたいと考え、エントリーや個別説明会に参加しました。

内定を頂いた外山産業(株)は三条市に本社を置く総合商社です。環境を考慮した商品と日常生活に必要な商品を扱っており、お客様の日常をより豊かに

にしたいと考え志望しました。

就職活動で役に立ったことは、サークル活動です。学友会に所属し学友会長を務めイベントの企画や学園祭の運営を行いました。外部の方と会議や連絡を取る機会が多くあり、その経験から人前で話す力が身に付きました。採用試験の面接ではこの力がとても役に立ち、聞かれた質問に対してスラスラと堂々と話すことができました。

志望企業から内定を頂いたのは、周りの友達の支えがあったからだと感じています。自己分析をする時に、自分では気づかなかった長所や短所、どうい性格なのかなどお互いに見つけあうことができました。1人で考え込まず、周囲の友達の助けを借りることも就職活動を乗り越える手段の一つだと思います。

文化経済学科4年 高橋 那 奈  
(株アフテイオ 内定)



私は、3年生の夏休みからインターンシップに参加し、本格的に就職活動を始めたのは2月頃からでした。しか

し、自分のやりたいことが全く見つからず悩んでいました。また、合同企業説明会に参加し、色々な企業の話聞いてもなかなか「これだ!」と思う企業が見つかりませんでした。

就職活動をしていく中で悩んでいたある日、就職課の方からの電話があり、その内容は、学内で行われる企業説明会の案内でした。はじめは、建設機械のレンタルの会社で事務の仕事と聞き、説明会に参加しない方向で考えていました。しかし、話だけでも聞いてみようと思いい参加することに決め、短い時間での説明会でしたが、話を聞いているうちに私の中である変化が起きました。やっと「これだ!」と思える企業に出会えたのです。

家族には、面接に行く3日前くらいに話をしました。それまでは、あまり就職活動について話すことがありませんでしたが、私が話すまで待ってくれていたの、焦らずに就職活動ができて感謝しています。

あまり興味がない企業の説明会でも、参加することで自分に合う企業と出会える可能性がある、積極的に参加することが大切だと感じました。

# 令和元年度の 就職状況について

## ～個人個人に合ったきめ細かな就職支援で後押し～

2020年卒の全国の大卒求人倍率は1.83倍で、本学においても学生1人に対して78社からの求人票が届いており、学生が有利な「売り手市場」は続いています。また企業側は、労働人口減少への対策として2019年4月より施行された『働き方改革関連法』を反映して、新入社員や若手社員の企業内職業訓練（OJT）や、新入社員や若手社員などの悩みに対し年齢や社歴の近い先輩社員が助言する（メンター）制度等を採用するなど、長期に亘り会社へ貢献してくれる人材の育成に取り組んでいます。就活生にとっては、多くの企業の積極的なアプローチや丁寧な事業説明、インターンシップ（就労体験）などから、自分に合った業種や会社の絞り込みが容易になったように感じます。一方で、就活準備のプロセスは以前と変わらず、学生自身が自己PRや志望動機などを精査して適職に就けるよう早期からの取組みが大変重要になります。本学では、そうした学生の就職に対する取組みをサポートする多彩な就職対策プログラムときめ細かい就職指導を実施しています。学生個々の就職に対する努力はもちろんですが、ご家族や地域の事業所の皆さま、関係教職員からの変わらぬご支援をお願いいたします。

## 令和元年度の就職内定状況

本学の就職内定状況（令和2年1月末現在）

	経済学部			
	男子	女子	計	
今年度	就職内定率（%）	93.0%	100.0%	94.7%
	就職内定者数	40	14	54
	上場企業内定率（%）	11.1%	7.1%	10.0%
	上場企業内定者数	4	1	5
	内定者数（自営公務除く）	36	14	50
	就職希望率（%）	95.6%	87.5%	93.4%
	就職希望者数	43	14	57
前年度	卒業予定者	45	16	61
	就職内定率（%）	100.0%	100.0%	100.0%
	就職内定者数	60	20	80
	上場企業内定率（%）	5.2%	0%	3.8%
	上場企業内定者数	2	0	2
	内定者数（自営公務除く）	58	20	78
	就職希望率（%）	96.8%	90.9%	95.2%
度	就職希望者数	60	20	80
	卒業予定者	62	22	84

注：外国人留学生・社会人を除く

就職内定率（%）＝就職内定者数÷就職希望者数

就職希望率（%）＝就職希望者数÷卒業予定者数

上場企業内定率（%）＝上場企業内定者数÷{全内定者数－公務員合格者数＋個人経営家業内定者数}

主な就職内定先（令和2年1月末時点）

業種	内定先企業名
建設業	秀和建設(株)
製造業	(株)トクサイ、エステケイテクノロジー(株)、三浦電機(株)、(株)トライテック、清鋼材(株)、共和産業(株)、(株)本宏製作所、藤村クレスト(株)、大野精工(株)、中星工業(株)、富山スガキ(株)、(株)ホンダ、山崎工業(株)、(株)ニチワ工業、東洋レックス(株)
	電気・ガス熱供給・水道業
情報通信業	(有)パミュージグ（経女）
運輸業・郵便業	日本交通(株)、中越運送(株)、横浜冷凍(株)
卸売業	ホシザキ北信越(株)、NTN イーステクノス(株)、外山産業(株)、渡辺パイプ(株)、(株)マルタケ、(株)イタヤ、シンコール(株)、柏陽鋼機(株)、(株)たかだ
小売業	(株)ホンダ四輪販売長岡、(株)ウオロク、アクシアルリテイリング(株)、ウエルシア薬局(株)、(株)北越ケース、サイトウスポーツ(株)
金融業・保険業	柏崎信用金庫
不動産・物品賃貸業	(株)アクティオ、(株)セントラルリース
専門・技術サービス業	(株)江口経営センター
医療・福祉	(株)ケアリッツ&パートナーズ
宿泊・飲食サービス業	(株)東急リゾートサービス、船兵衛
他に分類されないサービス業	東京レコードマネジメント、(株)プレスステージ・インターナショナル、刈共(株)、柏崎商工会議所、(株)エイジェック
地方公務	滋賀県警察、岩手県警察
国家公務	自衛官候補生（陸上）



## 日経新聞「大学の地域貢献度調査」で本学は上位にランクされました

日本経済新聞社が全国755の国公立大学を対象に、大学が地域社会にどのような貢献をしているのかを探る「地域貢献度」の調査を実施し（回答した大学は548大学）、その結果が「日経グローバル374号（10月21日発行）」に掲載されました。

本学は新潟県内の私立大学の中では1位、国公立大学を含めると3位、全国総合ランキングでは149位という結果でした。

ランキングは、地域貢献の推進に向けた大学の組織・制度面の取り組みを評価する「大学の組織・制度」、学生の地元就職や住民向けの講座開催などの実績をみる「学生・住民」、自治体や企業、大学発ベンチャーを中心とする「企業・行政」、留学生数や地域の国際化への支援などを見る「グローバル分野」、教職員報酬やワークライフバランスに焦点を当てた「働く場としての大学」の5分野の得点を合計して作成されています。

これからも「地域実践教育の新潟産業大学」として、地域貢献活動に注力し邁進してまいります。

## 本学教員が地域の人口減少問題に取り組んでいます

柏崎市からの委託事業「かしわぎき住まいの度調査」を小黒講師が受託しました。本調査の対象は市内の小学校の児童、中学校・高校の生徒、大学の学生となっており、地域の人口減少対策と活性化に向け、若者（子ども）の意見やニーズを調査し、柏崎市への潜在的定住意識を把握・分析しました。

また、新潟県柏崎地域振興局からの委託事業「人口減少問題対策推進事業」を春日講師が受託しました。本事業は人口減少対策の取組みとして、従来の県民意識醸成活動と地域活性モデル事業を一体的に推進するもので、大学生を中心に2回の意見交換会を開催し、現状と課題の共有、施策への提言や意見聴取等を行いました。

## 留学生の国際交流活動が地域とつながりを深めています

本学には留学生が170人程在籍し、毎年地域のご様々なイベントに参加しています。今年はいわがき市民大学前期講座の「外国料理から学ぶ異文化交流」に、バングラデシュ・ウズベキスタン・スリランカ出身学生が講師として参加しました。前半は母国の紹介を行い、後半は調理室で一緒に母国料理を調理しながら参加した市民の方と交流を深めました。

参加した留学生からは、「初めての参加で緊張したが、とても楽しく、日本の方とたくさんお話ができて大変勉強になった。このような機会は相互にとって刺激となりとてもよい体験となる（スリランカ）」と感想を述べていました。

また、刈羽村文化祭では、モンゴル留学生による馬頭琴演奏や民族歌の披露、ベトナムを含む4か国の母国料理の販売を通じて交流を深め、来場者から大変喜んでいただきました。更に、地域の団体の行事や、高校や小学校の授業に参加し、地域住民との交流を深め、地域の国際理解に努めています。

今後も多文化共生社会に向け、地域の皆様と協働し国際理解活動をさらに展開して行きたいと考えています。



## 聴講講座を開講しています

本学では、春学期・秋学期ともに、「聴講講座」を開講しています。「聴講講座」とは、一般の方々が学生と一緒に大学の授業を受けることが出来る制度です。試験や成績評価はありませんので、気軽に楽しく受講することが出来ます。

今年度も多くの社会人の方から受講して頂きました。その中から、今年度の人気聴講講座をNo.5までご紹介します。

- No.1 日本の伝統芸能
- No.2 経営情報論
- No.3 中国語演習・ヘルスサイエンス・日本の芸術
- No.4 基礎韓国語会話B・心理学・韓国語演習
- No.5 越佐文化論・基礎中国語・基礎韓国語会話A・生涯学習概論・ビジネス演習

## 生涯学習友の会

### 意見交換会を開催

本学には、「生涯学習友の会」があります。この会は、本学の生涯学習事業を支援し、実り多い生涯学習の実現を図るとともに会員相互の親睦を深める事を目的としています。

毎年本学学園祭の期間に意見交換会を開催し、学園祭を楽しんで頂きながら、会では生涯学習事業への貴重なご意見を伺

います。普段の授業風景やさまざまなアイデアを頂戴し、今後の参考にさせて頂いています。

毎年、4月の始めに入会の募集をします。ご興味のある方はぜひお申込み下さい。

年会費 2,000円

※聴講講座受講料が1科目  
2,000円引

(通常1科目15週10,000円)



### まちかど研究室の7年間の 活動の総括を行いました

7年間に渡り本学と新潟工科大学による商店街活性化活動の拠点となっていたまちかど研究室ですが、市の補助金事業終了に伴い閉室となり、7月20日にクロージングイベントが開催されました。第1部はまちかど研究室の活動に関わってきた商店街の方、市民の方、市役所の方、本学と新潟工科大学の学生・教職員等が出席しました。

最初に新潟工科大学の大川学長が「2大学が協働し、まちの活性化等のため活動を行ってきた。この小さな町に2つの大学があることはまちの将来に大きな意義がある。活動拠点は変わるが活動は継続するので、両大学に要望があればお聞かせいただきたい。」とご挨拶されました。

次に本学の阿部地域連携センター長が「これまで活動を支えてくださった関係者の皆様に感謝する。本学は地域連携活動に力を入れており、私もまち研の活動に関わらせていただいたが、市民の皆さんと触れ合いながら活動したことは学生達の財産になった。今後も地域の皆さんのお力をお借りして、地域活性化に努めたい。」と述べました。



続いて、柏崎市企画政策課の井比課長が「平成24年から様々な活動を行っていただき、商店街だけでなく柏崎全体の活性化に繋がった。研究委託事業においても調査・分析・提案にご協力いただき参考にさせていただいた。ますます柏崎が元気になるよう力を貸して頂くとともに、

両大学の活動を応援したい。」と述べました。

最後に柏崎ニコニコ商店街の小川理事長が「7年間の両大学の活動に御礼申し上げる。商店街衰退化の中、学生さんたちの活動に注目してきた。年間を通じて若い力で様々なイベントを一生懸命やっていた。活動拠点が離れても商店街としての協力は継続していきたい。」と結びました。

その後、両大学学生がまちかど研究室の①スタンプリリー②商店街③柏崎PR動画制作④まちづくりワークショップへの参加⑤まち研カフェ&季節のイベント⑥留学生による異文化交流⑦柏崎市都市模型製作・展示会⑧建築模型製作ワークショップ⑨中国語・書道・似顔絵・美術に関するワークショップ⑩小・中学生学習支援⑪物品販売等の活動報告を行いました。



続いて、新潟工科大学黒木准教授が「学生による内装工事から始め、両大学共同プロジェクト、各大学ゼミ・研究室活動、市民講座の三本柱で活動を行って来た結果、市民にも認知されるブランドとなっ

た。これからも2大学の連携活動は継続するので引き続きご支援いただきたい。」と述べました。

更に、本学の権田講師が「両大学の多くの教員や学生の協力を得て、アットホームな雰囲気での施設を活用してきて。県内大学の発表会においても高い評価を得た。商店街の活性化には力及ばなかったが、これまでの関係を大事に今後も頑張りたい。」と抱負を語りました。

最後に、大川学長から小川理事長に感謝状を贈呈後、まちかど研究室前で出席者全員による記念撮影を行い、第1部のセレモニーを終了しました。



第2部では、これまでまちかど研究室のイベントに参加してくれた小学生や保護者が来場し、クイズ、〇〇を探せ、記念撮影、あっち向いてホイ、寄せ書きの各コーナーに分かれて学生スタッフと交流し、最後にケーキを作って楽しい一時を過ごしました。

なお、本学は柏崎駅前の新施設に活動拠点を移し、「地域に学び、地域をおこす」活動に取り組んでいます。

# INFORMATION

## 春のオープンキャンパス開催決定!!

【開催日】2020年3月20日(金・祝)



内容

- 学部・学科概要説明
- 入試・奨学制度概要説明
- キャンパスツアー
- 在学生との個別相談など

※4月以降のオープンキャンパス情報の詳細は本学ホームページをご覧ください。

新潟産業大学

検索

## 出張講義案内

新潟産業大学では、本学教員が高等学校に出向いて講義を行う「出張講義」に積極的に対応しております。大学の専門分野を高校生向けに分かりやすく講義することにより、大学の「学び」を感じ取っていただくことができます。

大学進学を意識付けとして、また進路選択の一環として、幅広くご利用ください。

出張講義・オープンキャンパスのお申し込みとお問い合わせ ☎0120-787-124 (入試・広報課直通)

## 学事日程 (2020年4月～9月)

月	日	行 事 等	月	日	行 事 等
4月	1日(水)	入学式	7月	27日(月)・28日(火)	補講日
	2日(木)・3日(金)	ガイダンス・健康診断		29日(水)～8月4日(火)	春学期定期試験期間
	3日(金)・4日(土)	新入生学外合宿研修	8月	5日(水)	試験予備日
	6日(月)	春学期授業開始		6日(木)	学生夏季休業開始
	6日(月)～10日(金)	履修登録期間		7日(金)・8日(土)	追試験
	8日(水)PM	履修届カード受付開始	17日(月)～28日(金)	集中講義期間	
	29日(水)	祝日授業日	9月	1日(火)	秋学期卒業生発表
5月		10日(木)		再試験による秋学期卒業生発表	
		18日(金)		成績表配付・授業開始	
6月	2日(火)	創立記念日	18日(金)～30日(水)	履修登録期間	
	13日(土)	個別面談・父母の会総会	30日(水)	9月卒業式	



### 表紙の写真「夕日と釣り人」

この写真は本学写真部所属のベトナム人留学生で、文化経済学科3年のグエンヴァンヴィさんの作品です。

「秋の夕暮れ、柏崎の浜辺で釣りをする男性の前に周りをオレンジ、ピンク、赤と色を変えさせながら水平線に沈む卵黄のような夕日がとても美しいと感じ写真を撮りました。」とコメントを寄せてくれました。

### 新潟産業大学基金 ご支援のお願い

新潟産業大学では、教育研究活動全般の充実・発展を図るため、広くご寄付をお願いしております。いただきましたご寄付は、「地域社会や企業を主体的に支える人材の育成」という本学の教育理念の達成のために活用させていただきます。

何卒、皆様の格別のご支援をお願い申し上げます。

(担当窓口 新潟産業大学 総務課 Tel.0257-24-6655 Mail:soumu@ada.nsu.ac.jp)



### 青海波 (せいがいは)

無限に広がる穏やかな波に未来永劫と平和な暮らしへの願いが込められた文様。

この文様の由来は遠くシルクロードまで遡るとされており、これを本学の校章(3つの波)に重ね合わせ、地域を知り世界を知ることの象徴として、本学の情報発信媒体である学報の名称に採用しました。

● 発行 日 / 2020年2月

● 編集・発行 / 新潟産業大学 新潟県柏崎市軽井川4730番地

TEL0257-24-6655 FAX0257-22-1300 <https://www.nsu.ac.jp/>